

放射能関係のお知らせ

2017年9月1回(D週)

お届け日:2017/9/4~9/8

発行日:2017/8/21



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/8/16(水)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果実	巨峰・ピオーネ	品目で検査済 常総・青木
		検査予定 御坂・やはた会・東光寺・勝沼・ながの・中野
	デラウェア	品目で検査済 おきたま・御坂・やはた会・勝沼・東光寺
	梨	品目で検査済 うもれ木の会・ふくしま梨ネット・うつのみや
		検査予定 庄内たがわ・夢みなみ
	ネクタリン	品目で検査済 中野
		検査予定 グリーン長野
	ぶどう	ぶどう類で検査 御坂・やはた会・勝沼・ふえふき・フルーツ山梨
	プラム・プルーン	品目で検査済 中野・グリーン長野
	みかん	検査予定 佐久浅間
検査予定 小田原		
桃	品目で検査済 さくらんぼひがしね・ふくしま未来・中野・グリーン長野	
	検査予定 かづの	
りんご	品目で検査済 青木	
	検査予定 八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・サンファーム	
果菜	青大豆	品目で検査済 花咲
	いんげん	品目で検査済 かづの・あいづ・二本松・ふくしま未来・元気会・草の会
		果菜類で検査済 たまつくり・佐久ゆうき
	枝豆	品目で検査済 こまち・庄内ファーム・庄内たがわ・鶴岡・野菜くらぶ
	オクラ	品目で検査済 あいづ
		果菜類で検査済 庄内たがわ・谷田部・やさと・野菜くらぶ・村悟空・サンド旭・和郷・風土の会
	かぼちゃ	品目で検査済 花咲
		果菜類で検査済 佐久ゆうき
	きゅうり	品目で検査済 こまち・かづの・夢みなみ・あいづ・二本松・みちのく野菜・八千代・野菜くらぶ・邑楽館林・村悟空・佐原・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済 ふるさと・谷田部・たまつくり・沃土・いちかわ
検査予定 新しいわて		
ししとう	果菜類で検査済 サンド旭・和郷	
トマト	品目で検査済 八峰園・かづの・ふるさと・あいづ・みちのく野菜・谷田部・葉菜野果・野菜くらぶ・元気会	
	果菜類で検査済 こまち・夢みなみ・たまつくり・村悟空・サンド旭・和郷・佐久ゆうき	
なす	品目で検査済 沃土	
	果菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・野菜くらぶ・佐原・八街・和郷・風土の会	
ピーマン	品目で検査済 和郷	
	果菜類で検査済 あいづ・谷田部・八千代・沃土・草の会・村悟空・佐原・八街・風土の会・グットファーム・水の里センター	
ミニトマト	品目で検査済 庄内たがわ・あゆみの会・元気会・サンド旭・和郷・ながの	
	果菜類で検査済 あいづ・八千代・野菜くらぶ・草の会・沃土・村悟空・佐原・八街・佐久ゆうき・水の里センター	

分類	品目名	放射能検査の状況
果菜	生落花生	果菜類で検査済 佐原・八街
		検査予定 あゆみの会・サンド旭
	アスパラ	品目で検査済 あいづ・うつのみや
	大葉	葉菜類で検査済 和郷
	キャベツ	葉菜類で検査済 谷田部・野菜くらぶ・菅平・トップリバー・八ヶ岳モグラ会
		検査予定 土屋
	空心菜	品目で検査済 ふきのとう
	クレソン	葉菜類で検査済 沃土・村悟空・八街・飯山
		品目で検査済 フォレストファーム
	小松菜	品目で検査済 葉菜野果・野菜くらぶ・群馬モグラ・沃土・南埼玉・風土の会
葉菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・草の会・佐原・八街		
チンゲン菜	品目で検査済 あゆみの会	
にら	葉菜類で検査済 和郷	
	品目で検査済 元気会	
ねぎ	葉菜類で検査済 葉菜野果・野菜くらぶ・和郷	
	品目で検査済 谷田部・たまつくり・南埼玉	
白菜	葉菜類で検査済 八千代・沃土・利根川・村悟空・佐原・八街	
	品目で検査済 野菜くらぶ・菅平・トップリバー・八ヶ岳モグラ会	
葉ねぎ	品目で検査済 サンド旭・南伊豆	
ブロッコリー	葉菜類で検査済 谷田部・常総産直・村悟空・海上・佐原	
ピーマン	品目で検査済 野菜くらぶ・菅平	
ピーマン	品目で検査済 フェニクス・レインボー	
ほうれん草	品目で検査済 新しいわて・あいづ・栃木開拓・草の会・長野モグラ会	
	葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・八千代・常総産直・野菜くらぶ・佐原・八ヶ岳モグラ会	
みず菜	葉菜類で検査済 谷田部・葉菜野果・沃土・佐原	
モロヘイヤ	葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・沃土・佐原	
ルッコラ	葉菜類で検査済 葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷	
レタス	品目で検査済 野菜くらぶ・トップリバー・菅平	
	葉菜類で検査済 谷田部・常総産直・八千代・サンド旭・八街・八ヶ岳モグラ会	
若芽ひじき	品目で検査済 寺島	
根菜	ごぼう	品目で検査済 利根川
		根菜類で検査済 谷田部・たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷・清瀬
	里芋	根菜類で検査済 常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・佐原・八街・風土の会
	さつまいも	根菜類で検査済 常総・谷田部・たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷
	しょうが	品目で検査済 和郷
	大根	根菜類で検査済 村悟空
		品目で検査済 津軽みらい・ゆうき青森・野菜くらぶ
	長芋	品目で検査済 葉菜野果
	にんにく	品目で検査済 八峰園・田子・花咲・ファーマン
	れんこん	品目で検査済 たまつくり・新ひたち野・佐原
検査予定 常総・あゆみの会		

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
生きくらげ	品目で検査済 きのこ総研
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済 谷田部
とらまき茸	品目で検査済 丸金グループ
なめこ	品目で検査済 谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済 谷田部
ささかみのまい	品目で検査済 ささかみ
たけ	品目で検査済 谷田部
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済 谷田部 *生しいたけから放射能が検出されました。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/8/2	6.0
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
谷田部の若手生産者きのこセット			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

*8/9・16の検査では、原木シイタケからの放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 111643	岩手県産乾しいたけ(徳用)	2017/7/25	5.0
きなり 630			
乾物屋 138975	岩手県産乾しいたけ(厚肉こうしん)		

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 351	海鮮白湯あかけ炒めセットのしいたけ	2017/7/31	3.0
きなり 300			
コトコ 346	炒り豆腐セットのしいたけ	2017/8/2	6.0
きなり 290			
コトコ 339	きのこたっぷりハッシュドビーフセットのまいたけ水煮	2017/4/24	3.3
きなり 288			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
120粒:185493 240粒:185507	ブルーベリー&ルティン	2016/11/1	6.5
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

●青果の検査について

*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県)の本州17都府県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになります。それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行っています。検査の日付は省略しています。
*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。
*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています。

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップエンドウなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

放射能拡散 6年めの対策 いかにか食べるか 7

原発事故から6年が過ぎ、いかに食べていくのか、何を選んでいくのかは常に頭にある状態かもしれません。どのくらいまでの放射能なら安心で、どこからが危険かというラインは正確にはわかりません。

東京電力では、原発事故後に周辺の魚介類の計測を定期的に行っています。2017年7月13日に魚介類のストロンチウム90の計測結果を公開し注目を集めました。→

http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/f1/smp/2017/images3/fish03_170713-j.pdf

クロダイよりストロンチウム90が一回目27Bq/kg、二回目30Bq/kgと計測されたためです。セシウムは合計で50.2Bq/kg検出されています。

前回のこちらの記事でストロンチウムの計測方法について掲載しました。ストロンチウムはセシウムの計測に比べて、手間も時間もかかります。そのため、セシウムに比べて圧倒的に計測件数が少なくなっています。

今までも水産庁の計測でストロンチウム90は微量な検出が見られましたが、原発事故後6年を経てのこれだけの数値が検出されたのは例がありませんでした。

東京電力で計測したクロダイからストロンチウム検出

● ストロンチウムの計測方法

ストロンチウムは、骨・皮・鱗に集まるため、セシウムが食べられる部分しか計測したいのに対して、全体で計測を行います。そのため、27Bq/kgのストロンチウム90がすべて食べられる部位に蓄積されていたわけではありません。

● 今回計測されたクロダイは50cm超の大きなタイプ

クロダイは数十年生きるとされており、震災前から生存していた可能性が強いものです。クロダイは甲殻類や貝をエサとして食べているようで、生態的地位は高次に位置しており、放射能が蓄積しやすい可能性があります。また、クロダイは、淡水でも生存できるようで、通常海魚と違った塩類排斥をする可能性もあります。海の魚は、塩類を外に排出し、淡水産の魚は塩類を体の中に溜めこむ性質があります。クロダイは、海でも川でも生息できるという習性をもっているようです。

クロダイが東電の計測では初めてサンプリングされたということで、さらに水産庁でもクロダイを計測した検体データが見受けられません。

国では放射能検査も縮小傾向ですが、色々な魚種の検査をしてほしいと思います。

以上で、いかに食べるかのシリーズを終了します。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1044)」(2017/5/12~2017/7/28で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg以上検出された検体です。

ヤマメ:群馬県中之条町(上沢登川) 130Bq/kg

ツキノワグマ肉:群馬県桐生市・渋川市 210・160Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未満で検出された上位数点です。

- タケノコ:宮城県栗原市・気仙沼市 9.7~51Bq/kg
- アユ:宮城県(阿武隈川水系) 35 Bq/kg
- イワナ:群馬県中之条町(上沢登川・四万川) 4.9~59 Bq/kg
- ヤマメ:群馬県渋川市(吾妻川支流)ほか 4.5~23Bq/kg
- ギンブナ:千葉県柏市(手賀沼) 61 Bq/kg
- コイ:千葉県柏市(手賀沼)ほか 4.9~96Bq/kg
- スジエビ:千葉県柏市(手賀沼)ほか 26Bq/kg
- イノシシ肉:群馬県富岡市ほか 7.2~93Bq/kg
- ニホンジカ肉:群馬県長野原町・片品村ほか 8.5~28Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未満で検出された上位数点です。

ビワ:福島県富岡市 23Bq/kg

- 微量検出の検体で、気になる作物。

ソバ:栃木県矢板市(栃木県農業試験場) 3.1Bq/kg

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任されています。集積しているところと少なくなっているところとがありますが、状況はきちんと把握できていません。

今年も原発から遠い長野などでも国の基準値を超えた放射能の検出がありました。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

8月の放射能検査状況

8月の検査は、11日まででしいたけから生しいたけ(原木栽培)から1件(6Bq/kg)の検出がありました。

7月の検査で、岩手県乾しいたけより、1件(5Bq/kg)の検出がありました。乳幼児用食品は、検出下限値を2016年4月から1Bq/kgに下げましたが、現在まですべて不検出です。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	8月	8月の検出内容	8月
青果	26(0)		卵 0(0)
しいたけ	2(1)	生しいたけ(原木栽培) 6Bq/kg	魚介類 12(0)
その他のきのこ類	1(0)		飲料水・飲料 2(0)
米・米飯類	0(0)		乳幼児用食品 3(0)
牛乳・乳製品	1(0)		その他加工食品 48(0)
肉類	0(0)		合計 95(1)

2016年度の放射能検査の状況(2016年4月~2017年3月)

青果	2016年5月に小田原のバレンシアオレンジの3件中1件から3.2Bq/kgが検出されました。2017年2月に常総センターのれんこんで3件中1件(6.1Bq/kg)から放射能が検出されましたが、自主基準内でした。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけが(3.1~13Bq/kg)、しめじ(ひらたけ)が(3.0~3.5Bq/kg)、ぶなしめじが(3.1Bq/kg)、なめこが(4.4Bq/kg)で、放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2016年産米の検査は26産地67検体の検査を行いました。日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(玄米)を検査したところ、2件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。検出された産地の米は、白米で検査を行い不検出でした。米の検査は全産地終了しました。 *放射能はぬか部分に多く蓄積します。検出されました栃木こしひかりは、不検出が確認されました白米でのお届けとなります。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行い、すべて不検出です。
その他加工食品	<p><お料理セット> 肉・豆腐などは定期的に検査を行っています。野菜のみを毎月検査を別途行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1~11Bq/kg)、まいたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。</p> <p><大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産および2015年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。</p> <p><その他> 2016年11月にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(6.5Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。</p>

パルシステムの放射能検査について

● 検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	3

● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

● 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	一般食品 100
しいたけ	100	100	

*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。